

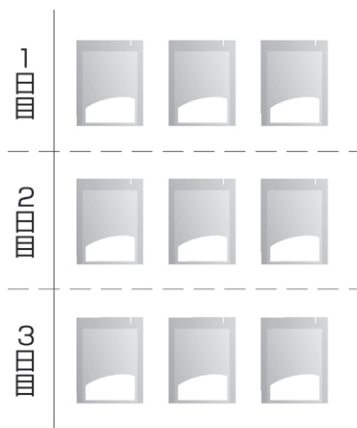
災害時に薬で困らないように準備すること



災害はいつ、どこで起こるかわかりません。とくに、普段からずっと使用している薬がある、合わない薬がある、そのようなときにも自分に合った薬を使用できるように必要なものを準備しておきましょう。

● 持ち出せるようにしておくもの

3日分以上の薬



災害地に薬が届くまで、3日ほどかかることがあります。

おくすり手帳・おくすりの説明書



救護所には、かかりつけの医師・薬剤師がいるとは限りません。おくすり手帳やおくすりの説明書は、今使用している薬の情報をだれにでも正確に伝えることができます。

保険証・医療証



慌ててしまって持ち出すことを忘れないように、災害時に持ち出すと決めているものと一緒に保管しましょう。

持ち出すことができなかったときは、かかりつけの病院や薬局へ連絡をして、相談しましょう。

※お子さまの薬ののませ方

普段、薬を何かに混ぜてのんでいるなど、工夫して使っている場合でも、災害時にその方法が使えない可能性があります。災害時でも使える方法（水でのむなど）をいくつか用意しておき、徐々にその方法で使用できるようにしていくことが大切です。



本当に大事な薬は、記憶しておくことがお子さんを守ることにつながる場合もあります。災害時に慌てないようにするために普段から備えておくことが大切です。